

事務事業名	国民健康保険特別会計保険基盤安定繰出金		所属部局	市民部	単位番号	4067				
	<input type="checkbox"/> 実施計画事業		所属課室	国保年金課	課長名	長谷部 成才				
			所属担当	国民健康保険担当	担当者名	勝俣 利江				
基本政策	基本計画体系	IV 快適で心のかよいあう都市づくり	予算科目	会計 01	名称 一般	款 03	項 01	目 01	細目 030	細々目 01
政策	18	健康づくりの推進	事業区分	<input checked="" type="checkbox"/> 国の制度による義務的事業 <input type="checkbox"/> 施設等維持管理事業						
施策	31	保健・医療の推進		<input type="checkbox"/> 県の制度による義務的事業 <input type="checkbox"/> 補助金交付事業						
事業期間	<input type="checkbox"/> 単年度のみ <input checked="" type="checkbox"/> 単年度繰返 (開始年度 15 年度)		法令根拠	国民健康保険法						
	<input type="checkbox"/> 期間限定複数年度 (~ 年度)									
事務事業の概要	事業の内容・・・期間限定複数年度事業は次年度以降3年間の計画内容も記載		事業費の主な内訳 (26年度 決算見込)							
	○国民健康保険基盤安定繰出金 被保険者の保険料負担の緩和を図るとともに、財政基盤の安定に資することを目的とする。 国保税軽減相当額を、県3/4、市1/4を補填することで財政基盤の安定を図る。7・5・2割軽減されたことで、減少した税相当分を補填 ・支援分、軽減分の一定額を補助(国1/2、県1/4、市1/4)		項目(細節)	金額(千円)	項目(細節)	金額(千円)				
			国民健康保険事業繰出金	299,295			計 299,295			

1 現状把握(DO)

(1) 事務事業の目的と目標

① 活動	26年度活動内容: 国民健康保険特別会計へ繰出 27年度活動予定: 国民健康保険特別会計へ繰出	⇒	⑤ 活動指標(事務事業の活動量を表す指標)数字は記入しない	名称: 保険基盤安定繰出金 単位: 千円
② 対象(この事務事業は誰、何を対象にしているのか) * 人や自然資源等	国民健康保険被保険者(国民健康保険特別会計) 被保険者の保険料低所得者の軽減分	⇒	⑥ 対象指標(対象の大きさを表す指標)数字は記入しない	名称: 被保険者数 単位: 人
③ 意図(この事務事業により対象をどのような状態にしていけるのか、どのように変えるのか)	被保険者の負担の緩和を図る	⇒	⑦ 成果指標(対象における意図の達成度を表す指標)数字は記入しない	名称: 1人あたりの医療費 単位: 千円
④ 上位目的(どのような結果に結び付けるのか)	国保財政基盤の安定に資することにより、国保制度が適切に運営される	⇒	⑧ 上位成果指標(結果の達成度を表す指標)数字は記入しない	名称: 療養給付費等に占める保険税比率 単位: % イ: 単年度収支 単位: 千円

(2) 事業費・指標の推移

年間トータルコスト	事業費	財源内訳	単位	24年度	25年度	26年度	27年度	28年度	29年度	最終年度
				(決算・実績)	(決算・実績)	(決算見込・実績)	(予算・目標)	(計画・目標)	(計画・目標)	
年間トータルコスト	事業費	国庫支出金	千円	23,236	23,893	26,604	26,604	26,600	26,600	
		県支出金	千円	172,921	174,700	197,867	197,866	197,800	197,800	
		地方債	千円							
		その他	千円							
		一般財源	千円	65,386	66,199	74,824	74,826	74,800	74,800	
	事業費計(A)	千円	261,543	264,792	299,295	299,296	299,200	299,200	0	
	人件費	正規職員従事人数	人	1	1	1	1	1	1	1
		延べ業務時間	時間	36	36	36	36	36	36	36
		人件費計(B)	千円	164	164	164	164	164	164	0
		(A)+(B)	千円	261,707	264,956	299,459	299,460	299,364	299,364	0
活動指標		千円	261,543.0	264,792.0	299,295.0	299,296.0	299,200.0	299,200.0		
対象指標	人	19,813.0	19,693.0	19,600.0	19,600.0	19,600.0	19,600.0			
成果指標	千円	304.0	312.0	323.0	334.0	345.0	345.0			
上位成果指標	%	36.0	34.8	40.0	40.0	40.0	40.0			
	千円	85,855.0	-104,673.0	0.0	0.0	0.0	0.0			

(3) この事務事業を取り巻く状況(対象者・社会状況等)の変化、市民意見等

① この事務事業はいつ頃どんな経緯で開始されたのか?	昭和63年に国の基盤安定制度の創設がなされ、市町村保険者の財政基盤安定に資するため、低所得者に対する保険料軽減相当分を国、県および市町村で公費負担する。
② 事務事業を取り巻く状況は開始時または5年前と比べてどう変化しているか? また、今後の予測は?	景気低迷の中、会社等を退職し加入する者が多く、また自営業も収入が著しく低下しているため、所得が低い被保険者の割合が高く軽減者数が多くなっている。
③ 事務事業に対して関係者(市民、事業対象者、議会等)からどんな意見・要望が寄せられているか?	特になし。

(4) 改革改善の取り組み状況

① 改革改善の取り組み実施は?	<input checked="" type="checkbox"/> 取り組みしている ⇒【内容!】 <input type="checkbox"/> 取り組みしていない ⇒【理由!】
② これまでの改革改善の取り組み状況・経過(取り組みしていない場合はその理由)	国民健康保険法に基づく事業のため
③ H 26年度に実施した改革改善の内容	国民健康保険法に基づき執行のため無し。

事務事業名	国民健康保険特別会計保険基盤安定繰出金	所属部	市民部	所属課	国保年金課
-------	---------------------	-----	-----	-----	-------

2 評価(Check1)担当者による事後評価(複数年度事業は途中評価)

目的 妥当性 評価	① 政策体系との整合性 この事務事業の目的は市の政策体系の施策に結びつき、貢献しているか？意図が上位目的に結びついているか？	<input type="checkbox"/> 結びついていない(見直し余地がある) ⇒【理由↓】 ⇒ 3評価(Check2)・4今後の方向性に反映 <input checked="" type="checkbox"/> 結びついている ⇒【理由↓】 国民健康保険法により実施しており、繰り出しにより財政基盤が安定することで、医療の推進に結びついている。
	② 公共関与の妥当性 この事務事業を税金を投入して市が行わなければならないのか？ 民間やNPO、市民協働に移行することは可能か？	<input type="checkbox"/> 見直し余地がある ⇒【理由↓】 ⇒ 3評価(Check2)・4今後の方向性に反映 <input checked="" type="checkbox"/> 妥当である ⇒【理由↓】 国民健康保険法によるため。 事務事業の全部もしくは一部を外部に移行することが可能である。 <input type="checkbox"/> 民間・NPO <input type="checkbox"/> 市民協働
	③ 維持・継続の妥当性 現状の対象と意図、成果から考えて、この事務事業を将来にわたり、維持・継続していくことは妥当か？目的や事業の必要性を見直す余地はあるか？	<input type="checkbox"/> 見直し余地がある ⇒【理由↓】 ⇒ 3評価(Check2)・4今後の方向性に反映 <input checked="" type="checkbox"/> 適切である ⇒【理由↓】 国民健康保険法による。
有効性 評価	④ 成果の向上余地 今後、工夫や努力をする事で、事務事業の目的に向けて現状よりも成果を向上させることはできるか？できない場合は何が原因でできないのか？	<input type="checkbox"/> かなり向上余地がある ⇒【理由↓】 ⇒ 3評価(Check2)・4今後の方向性に反映 <input checked="" type="checkbox"/> ある程度向上余地がある ⇒【理由↓】 ⇒ 3評価(Check2)・4今後の方向性に反映 <input type="checkbox"/> 向上余地がない ⇒【理由↓】 国民健康保険法による。財政基盤が不安定となる。
	⑤ 類似事業との統合・連携の可能性 類似した目的を持つ事務事業が他にあるか？類似事務事業がある場合、その事務事業との統合や連携を図ることはできるか？	<input type="checkbox"/> 類似事務事業がある ⇒(類似する事務事業の名称を記入！) <input type="checkbox"/> 統合・連携ができる ⇒【理由と具体案↓】 ⇒ 3評価(Check2)・4今後の方向性に反映 <input type="checkbox"/> 統合・連携ができない ⇒【理由↓】 <input checked="" type="checkbox"/> 類似事務事業がない
	⑥ 休止・廃止した時の影響及び休止・廃止の可能性 この事務事業を休止・廃止した場合影響はあるか？また成果から考えて、休止・廃止することはできるか？	<input type="checkbox"/> 影響なし <input checked="" type="checkbox"/> 影響あり ⇒【理由と影響の内容↓】 <input type="checkbox"/> 休止・廃止ができる <input checked="" type="checkbox"/> 休止・廃止できない ⇒【理由↓】 国民健康保険法による。
効率性 評価	⑦ 事業費の削減余地 成果を下げずに事業費(コスト)を削減できないか？(仕様や工法の適正化、住民の協力など)	<input type="checkbox"/> 削減余地がある ⇒【理由・具体案↓】 ⇒ 3評価(Check2)・4今後の方向性に反映 <input checked="" type="checkbox"/> 削減余地がない ⇒【理由↓】 国民健康保険法による。財政基盤が不安定となる。
	⑧ 人件費の削減余地 成果を下げずに人件費を削減できないか？(事業のやり方の見直しによる業務時間の削減や臨時職員対応や外部委託による削減はできるか？)	<input type="checkbox"/> 削減余地がある ⇒【理由・具体案↓】 ⇒ 3評価(Check2)・4今後の方向性に反映 <input checked="" type="checkbox"/> 削減余地がない ⇒【理由↓】 現在の人数が必要最低限である。
公平性 評価	⑨ 受益機会・受益者負担の適正化余地 事務事業の内容が一部の受益者に偏っていないか？受益者負担を見直す必要はないか？公平公正か？	<input type="checkbox"/> 見直し余地がある ⇒【理由・具体案↓】 ⇒ 3評価(Check2)・4今後の方向性に反映 <input checked="" type="checkbox"/> 公平・公正である ⇒【理由↓】 国民健康保険法によるため。

3 評価(Check2)担当課管理者による評価結果と総括

(1) 1次評価者としての評価結果	(2) 1次評価の総括(事務事業を実施した結果を振り返り気づいたこと、課題、今後の方向性等について)
① 目的妥当性 <input checked="" type="checkbox"/> 適切 <input type="checkbox"/> 見直し余地あり ② 有効性 <input checked="" type="checkbox"/> 適切 <input type="checkbox"/> 見直し余地あり ③ 効率性 <input checked="" type="checkbox"/> 適切 <input type="checkbox"/> 見直し余地あり ④ 公平性 <input checked="" type="checkbox"/> 適切 <input type="checkbox"/> 見直し余地あり	国民健康保険財政の健全な安定した運営を行うため適切に処理された。

4 今後の方向性(事務事業担当課案)(PLAN)

(1) 今後の事務事業の方向性(Check1の結果から定める)・・・複数選択可	(3) 改革・改善による方向性																					
<input type="checkbox"/> 廃止(目的妥当性①、②、③の結果) <input type="checkbox"/> 事業統合・連携(有効性⑤の結果) <input type="checkbox"/> 公平性改善(公平性⑨の結果) <input type="checkbox"/> 休止(目的妥当性①、②、③の結果) <input checked="" type="checkbox"/> 成果向上(有効性④の結果) <input checked="" type="checkbox"/> 現状維持(全評価項目で適切) <input type="checkbox"/> 必要性検討(目的妥当性①、②、③の結果) <input type="checkbox"/> コスト削減(効率性⑦、⑧の結果) <input type="checkbox"/> 終了	<table border="1"> <tr> <td colspan="2" rowspan="2"></td> <th colspan="3">コスト水準</th> </tr> <tr> <th>削減</th> <th>維持</th> <th>増加</th> </tr> <tr> <th rowspan="3">成果水準</th> <th>向上</th> <td><input type="checkbox"/></td> <td><input type="checkbox"/></td> <td><input type="checkbox"/></td> </tr> <tr> <th>維持</th> <td><input type="checkbox"/></td> <td><input checked="" type="checkbox"/></td> <td><input type="checkbox"/></td> </tr> <tr> <th>低下</th> <td><input type="checkbox"/></td> <td><input type="checkbox"/></td> <td><input type="checkbox"/></td> </tr> </table> <p>※ 廃止・休止の場合は記入不要</p>			コスト水準			削減	維持	増加	成果水準	向上	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	維持	<input type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	低下	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
				コスト水準																		
		削減	維持	増加																		
成果水準	向上	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>																		
	維持	<input type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>																		
	低下	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>																		
(2) 改革改善案について 国民健康保険法に基づき執行しているため改革改善の余地がない。																						
(4) 改革改善を実現する上で解決すべき課題とその解決策 特に無し。	(5) 事務事業優先度評価結果 平成26年度																					
	成果優先度評価結果 ⑫																					
	コスト削減優先度評価結果 ⑥																					